



中高一貫6年間を活用して高い学力を身につける教育課程・令和4年度より高校増単位（週5日7校時）

高い学力を身に付けていくために、中学校段階から国語科及び数学科は、学習指導要領で示された一般の中学校の授業時数より週1時間程度多くの授業時数を設定し、あわせて実践的英語力を身に付けていくために本校独自の「グローバル・スタディ科」を設定します。中学3年間における総授業時数は、一般の中学校より315時間多い3360時間となります。

高校進学後の教育課程も内部進学生については中高一貫6年間を活用した教育課程となります。R4より高校増単位を行い（週5日7校時）中高6年間を通じて高い学力を身に付けていきます。また、総合的な学習の時間「未来創造学」「未来創造探究」も一般の中学・高校より多くの時間を設定し、中高を通じて実社会での様々な実践を行い、実践力を身に付けます。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36
中学1年	国語 (140)			社会 (105)			数学 (140)			理科 (105)		音楽 (45)	美術 (45)	保健体育 (105)		技術・家庭 (70)		外国語 (140)			道徳 (35)	特活 (35)	未来創造学 (50+20)	GS (+35)	国語 (+25)	数学 (+25)	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; text-align: center;"> 中学 総授業時数 3360時間 (+315時間) </div>									
中学2年	国語 (140)			社会 (105)			数学 (105)			理科 (140)		音楽 (35)	美術 (35)	保健体育 (105)		技術・家庭 (70)		外国語 (140)			道徳 (35)	特活 (35)	未来創造学 (70)	GS (+35)	国語 (+35)	数学 (+35)										
中学3年	国語 (105)		社会 (140)			数学 (140)			理科 (140)		音楽 (35)	美術 (35)	保健体育 (105)		技術・家庭 (35)	外国語 (140)			道徳 (35)	特活 (35)	未来創造学 (70)	GS (+35)	国語 (+35)	数学 (+35)												
高校1年一貫生	現代の国語	言語文化		歴史総合		数学I	数学II		数学A	物理基礎	生物基礎	英語コミュニケーション			論理・表現I	体育	保健	家庭基礎	情報I	芸術I	地域創造と人間生活	未来創造探究	LHR													
高校2年一貫生文	論理国語	文学国語	古典探究	公共	日本史探究／世界史探究		地理総合	数学II	総合数学演習	数学B	数学C	地学基礎／化学基礎	英語コミュニケーションII			論理・表現II	体育		保健	未来創造探究	LHR															
高校2年一貫生理	論理国語	文学国語	古典探究	公共	地理総合	数学II	数学III／総合数学演習		数学B	数学C	化学基礎	化学	物理／生物	英語コミュニケーションII	論理・表現II	体育		保健	未来創造探究	LHR																
高校3年一貫生文	論理国語	文学国語	古典探究	政治経済	世界史演習／日本史演習		地理探究／倫理	総合数学演習			物理演習／生物演習	地学演習／化学演習	英語コミュニケーションIII			論理・表現III	情報演習	体育	未来創造探究	LHR																
高校3年一貫生理	論理国語	文学国語	古典探究	地理探究／倫理	微分積分演習／総合数学演習		数理数学			化学	物理／生物		英語コミュニケーションIII			論理・表現III	情報演習	体育	未来創造探究	LHR																

※ 中学校教育課程のカッコ内の数字は年間授業時数の合計です。赤字の+表記が一般の中学校よりも多い授業時数を表し、中学校の時間割は、週当たり32時間（6校時×3日、7校時×2日）となります。
 ※ 「GS」は実践的英語力等を育成する本校独自の授業「グローバル・スタディ科」を表します。
 ※ スポーツ選抜で入学した生徒は、中学校の増時数増の「GS」「国語」「数学」では別途「スポーツ科」で授業内トレーニングに取り組みます。また、高校教育課程も上記とは異なり、授業内でもトレーニングに取り組みます。
 ※ 高校教育課程はアカデミック系列一貫生文系・理系のモデル的な選択を示しています。なお、教育課程は今後変更となることがあります。